

神奈川県の学童保育

神奈川県学童保育連絡協議会 第44回定期総会を開催



去る2019年6月30日、横浜市従会館にて「神奈川県学童保育連絡協議会第44回定期総会」を開催しました。県内の地域学童保育連絡協議会の代表、個人会員等が参加し、滞りなく進められました。

はじめに、学童保育をめぐる国、県他の情勢が会長から報告され、引き続き役員会から2018年度活動報告及び決算報告、会計監査報告が提案され、質疑応答の後、賛成多数で承認されました。その後、2019年度活動方針、予算案が提案され、若干の質疑がありました。

県議会や行政への働きかけについての質問に対しては、担当課との意見交換は今年も予算要望含め行っていくこと、県議会各党派とも順次ヒアリング等含め懇談してゆくとの説明がありました。また9/16の拡大運営員会・学習会の実施に関し提案がなされ、2019年度活動方針、予算案は参加者全員の承認を得ました。

2019年度役員については以下の9名が承認されましたが、活動の強化をめざし、年度途中での追加承認もあり得ることもあわせて確認しました。

会 長：小神長次

副 会 長：内海洋子、岡崎進、小関富美江、
木村美登里、中山光江、山崎善明

財 政 局 長：池谷 潤

事 務 局 長：河野眞明

事務局次長：池谷 潤(兼)、小関富美江(兼)、
山崎善明(兼)

監 査 役：堀 英司

尚、前副会長の上崎輝夫さんは今総会をもって退任となりました。

今回の総会には以下の3人の来賓の出席があり、総会の冒頭、挨拶をいただきました。

- ・牧島 功氏：神奈川県の学童保育を支える議員連盟(以下「県議連」)顧問
- ・上野たつや氏：県議会議員(県議連会員・共産党)
- ・徳永義宏氏：県次世代育成課課長

特に牧島氏からは「県議連が学童保育を行政に取り入れることを目標に一定の成果を上げてきた。指導員の問題は政治課題であり、参酌問題についても神奈川県から国に意見書を出している。今後とも県連協との交流の場を増やしてゆきたい」との励まされる挨拶がありました。

午後は地域交流として、地域連協の活動の様子、児童数の増加による待機児童について、行政との連携、保護者会の大切さ等出し合わせ、大いに議論が交わされました。

ことに保護者会については、「保護者会で親同士がつながり、地域の中で子どもの話をするのが楽しかった」「保護者会が楽しかったからOBになっても楽しんでいる。OBとして何ができるか現役の考えを尊重して支えたい」「保護者会があることで親同士がつながり、震災の時や長い連休時にも預け合うことができた」などの発言がありました。

全体として、第43回全国研 in 神奈川を成功させて迎えた総会として、取り組みを振り返りつつこれまでの成果を着実に具体化しようとする意欲が見られる総会でした。

総会を終え、神奈川県内の学童保育の充実をめざして、これから活動方針を具体化してゆく努力を、みんなで積み上げて行きましょう。

神奈川県内の学童保育と県連協

「学童保育連絡協議会」とは、その地域の学童保育をより良くしていくために、保護者、指導員等が協力・連携して活動している市民団体です。市町村単位、都道府県単位、そして全国に「連絡協議会」があります。

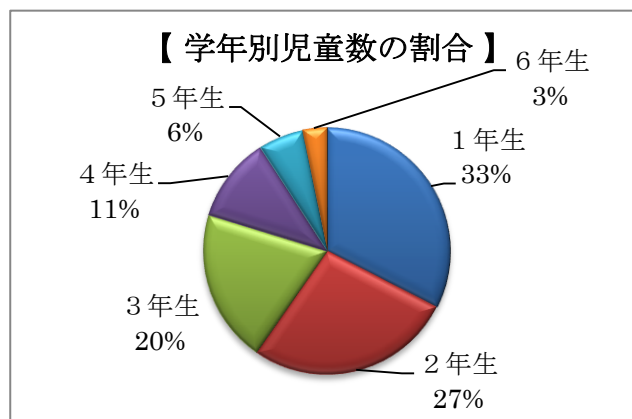
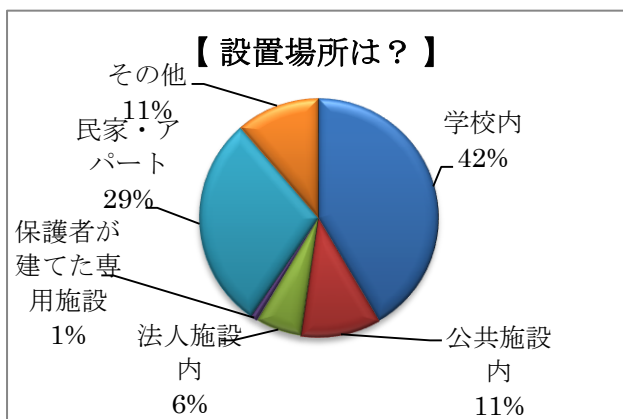
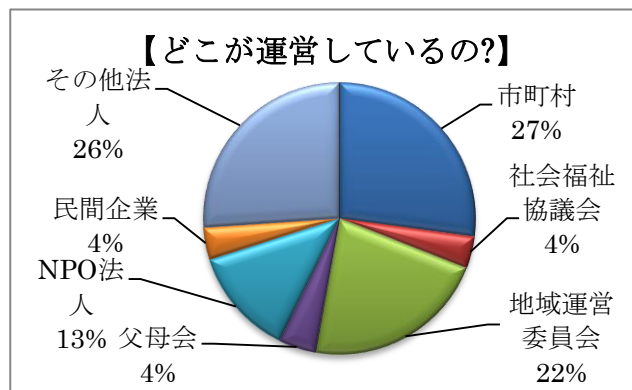
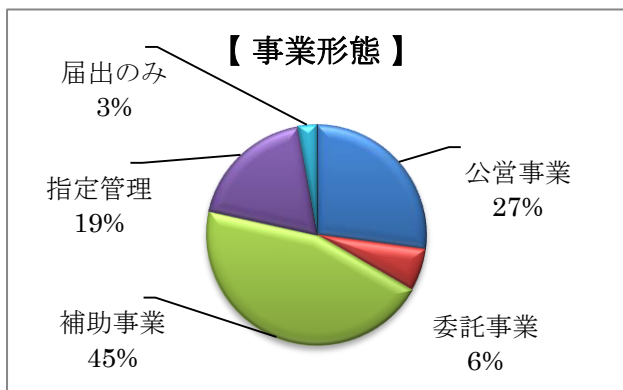
神奈川県学童保育連絡協議会（略して「県連協」）は、「学童保育の保護者、指導員、行政、その他専門知識を有するもの等の連携を密にし、神奈川県における学童保育の普及、発展を推進すること」を目的に、1976年4月に創立されました。

県連協立上げの当初は、まだ県内の市町村連絡協議会はわずかで、横浜（1971年2月）、川崎（1973年11月）、藤沢（1976年1月）の3市連協だけでした。学童保育そのものもまだ少なく、県連協に残る資料（「かながわの学童保育第2号・1985年」）によると、1976年には12市2町（当時18市18町1村）に128か所となっています。残念ですが、入所児童数の記録はありません。

現在は、19市13町1村すべてに学童保育があり、その数は984か所（1,465支援の単位）と約8倍になりました。児童数は49,612人で、公立小学校児童数（449,458人）の約11%が利用しています。

☆☆☆ グラフで見る神奈川県内の学童保育 2018年度の実施状況 ☆☆☆

*2018年5月1日現在、全国学童保育連絡協議会調べ
全児童を対象とした川崎市のわくわくプラザの数値も入っています



私のおすすめ『日本の学童ほいく』

毎月の運営委員会で、「私のおすすめ『日本の学童ほいく』」を地域持ち回りでご紹介いただいています。



6月は横須賀の飛鳥井さんからのおすすめです。

2019年6月号特集P.14～「多くの人々の力で、子どもたちに新しい施設が!」を読み、「自分たちで施設をどうするのか」という補助事業ならではの視点は、横須賀も同じなので参考になります。

また、P.26～の「日々の伝え合いから保護者同士のつながりへ」では、「日々の伝え合いから保護者同士のつながりへ」どう作っていくか、指導員の視点で書かれており、横須賀でも日々模索している内容なのでとても共感しました。

また、7月の平塚市の内海さんからのおすすめは…。

ずいそう「褒めるための観察力」で、国語辞書で「魚」を調べたことがなかったので、そんな風に書かれているのかと思い、視点が面白かったです。また、「放っておくとあれやこれや批判ばかりします。(中略)重点的にトレーニングしたいのは・・・」のところで、長所を見つけるのは学童でも大事なことだと思いました。

また、ネットについて特集が組まれていますが、自クラブでも高学年がユーチューバーになってお金儲けをしたいといいます。ネットの危険度について保護者と話し合いをしたばかりですが、再度保護者会で話題にしたいと思います。

飛鳥井さん、内海さん、ありがとうございました！

毎月の「私のおすすめ『日本の学童ほいく』」ですが、どこを、どのような切り口でおすすめいただくのか毎回楽しみです。「なるほど!!」と思うことがいっぱいです。

ぜひ皆さんの地域でも保護者会や指導員のミーティングなどで「日本の学童ほいく」を中心に話題を広げてみてください。

2019年7月号～8月号に掲載されている神奈川からの投稿

<2019年7月号> 特集「いっしょに学ぼう ネットの世界」
☆読者のひろば 「けんかにあたふた……」 横浜市保護者 佐藤由美さん

<2019年8月号> 特集「学童保育の集団規模を考える」
☆子どものひろば 横須賀市やまざき学童クラブ きょうすけくん（2年）

学習会のお知らせ

子ども・子育て支援新制度が始まり4年が過ぎました。省令基準の職員の資格と配置についての参酌化など国の施策が揺れる中、新潟県立大学の植木信一先生と厚生労働省 新坂係長をお迎えし、2018年7月に出された「放課後児童対策に関する専門委員会」中間とりまとめから、いまの子育て政策における学童保育の制度等について学びます。参加ご希望の方は9月9日(月)までにお申し込みください。

日時：2019年9月16日(月・祝) 10時00分～12時30分(受付開始9時30分)

会場：平塚市勤労会館3階大会議室(JR平塚駅より徒歩約15分) 参加費：500円(資料代)

お問合せ・お申込み 神奈川県学童保育連絡協議会(TEL(045)662-9647)

活動報告(6月～7月の主な活動報告)

6月2日(日) 第44回全国指導員学校・南関東
 6月30日(日) 第44回県連協定期総会
 7月4日(木) 全国連協厚労省との懇談
 7月17日(水) 44南関東小運営委員会◎

他 第1木曜日 定例運営委員会を開催
 それに付随し、役員会、事務局会議を実施
 また、県議会各会派との意見交換会(ヒアリング)を実施しました。

♪ 地域連協だより ♪

川崎市連協だより

6月16日(日)に、学童ほいくオカリナにて「第47回川崎市学童保育連絡協議会総会」を開催いたしました。はじめに岩淵会長より、近藤幹夫氏の著書「保育の自由」をあげ、川崎の学童保育実践には「自由」があることが最大の強みではないか、自由な発想で子どもの最善の利益を追求すると自ずと結果がでてくるのではないかと思う。幼保が無償化されたその後にある学童保育に、多少高額な保育料になっても選ばれる価値を創っていかうではないかと挨拶がありました。

続いて2018年度の活動総括として、年4回行っている「学童ホール代表者・指導員会議」や雨天中止になってしまった「こどもまつり」、ベーゴマ大会などの行事、ニュースの発行、決算について報告がされました。そして方針として「川崎市学童保育連絡協議会に加盟している自主運営の学童保育所の維持発展を支援すること」や、「市内の学童保育所が国庫補助の対象になるよう働きかけること」、「学童保育所で働く指導員が、生きがいと将来の生活に展望がもてる学童保育所となるように努力していくこと」、「理想の学童保育とは？を追求し学童保育の価値を広めます」と言ったこと及び会計予算、新役員を1名加えた役員体制が確認・承認され総会は閉会いたしました。

総会後に行われた代表者・指導員会議では、指導員の労働条件(特に休憩時間のとり方)や、指導員が考える理想の学童保育ということが交流されました。「通って良かった、通わせて良かった、勤めて良かった、作って良かった学童保育」を父母の立場でも指導員の立場でも考えることができ、有意義な会になりました。

(川崎市学童保育連絡協議会副会長 齋藤 智之)

次号の「地域連協だより」は横須賀市連協に担当していただく予定です。

お楽しみに!



神奈川県学童保育連絡協議会HP
[\(http://kanaken.onushi.com/\)](http://kanaken.onushi.com/)



<これからの主な予定>

- 8月18日(日) 全国「日本の学童ほいく」普及推進会議(東京)
- 9月16日(月・祝) 県連協拡大運営委員会・学習会(平塚市勤労会館)
- 9月18日(水) 第43回神奈川県学童保育研究集会 実行委員会①
- 10月19日(土)～20日(日) 第54回全国学童保育研究集会 in 京都

*その他、運営委員会は毎月第1木曜日、役員会は運営委員会の前の週の木曜日に実施しています。